

2000年 社会 新傾向問題選

問題1 あるクラスの生徒が、歴史学習のまとめとして新聞をつくった。下に示したものは、その新聞の一部である。これらを読んで、次の(1)~(7)の問いに答えよ。〔群馬〕

- (1) 波線部aの政策は何か、記事をもとにして書け。
- (2) 波線部bを進めた人々が、この運動の中で要求していたことを、次のア~エから選べ。
ア 学制発布
イ 尊王攘夷
ウ 国会開設
エ 財閥解体
- (3) 明治新聞の「進展する産業革命」の記事が完成するよう、空所に当てはまる文を、「八幡製鉄所」という語を用いて簡潔に書け。

明治新聞

政府、a新政策を断行!

藩にかえて、府・県 中央集権国家のかたちをおき、中央から府知事や県令を派遣して、

b

自由民権運動盛んになる

自由民権運動を進める人々は、各地で演説会を開いたが、政府はこれを厳しく取り締まった。



進展する産業革命

日本の産業革命は、紡績、製糸などの軽工業を中心が始まったが、日清戦争後には、

- (4) 波線部cについて、日本は何を理由として第一次世界大戦に参戦したか、漫画を参考にして書け。
- (5) 波線部cから波線部dまでの、次のア~エのできごとを古い順に並べよ。
ア ソ連は、日ソ中立条約を破り日本に宣戦した。
イ 満州での行動を非難された日本は、国際連盟から脱退した。
ウ 世界恐慌は、不況下にあった日本経済に打撃を与えた。
エ 日本は、ドイツ、イタリアと日独伊三国同盟を結んだ。

大正新聞

第一次世界大戦に参戦!

c

護憲(憲政擁護)運動の成果実る

政党勢力が、普通選挙を要求して運動を展開してきた結果、財産には関係なく二十五歳以上の男子に選挙権を与える、普通選挙法がようやく成立した。

大憲だー! ドイツがイギリスとフランスに宣戦布告したぞ!

ただちに参戦にふみきりましょう!

- (6) 波線部eについて、選挙権はどのように拡大されたのか、大正新聞の記事を参考にして簡潔に書け。
- (7) 波線部fの記事からは、昭和30年代の生活の変化が読みとれる。この時期を含む期間における日本経済のめざましい発展を何と云うか、書け。

昭和新聞

選挙権大幅に拡大

太平洋戦争後、初めての大規模な選挙権改正により、選挙権はそれ以前に比べて大幅に拡大された。

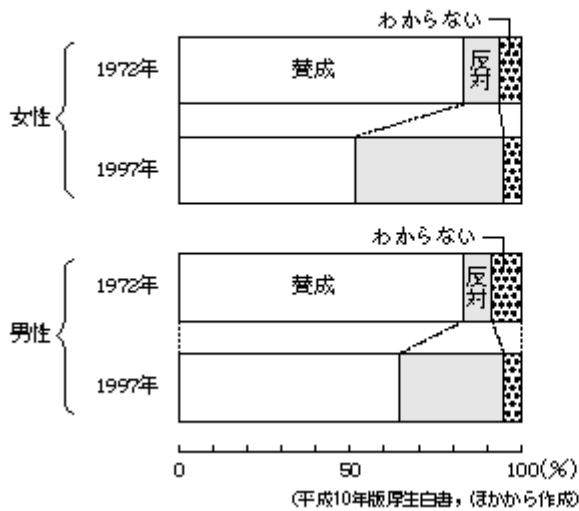
f

おばあちゃんの話

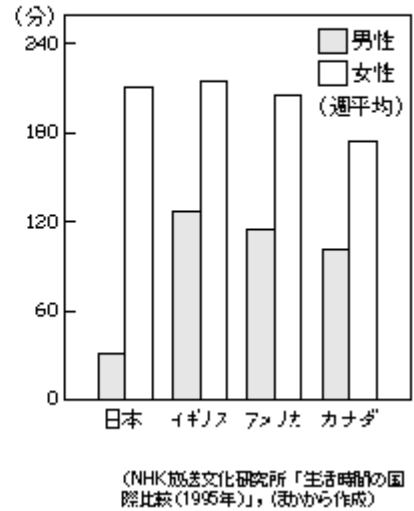
おじいさんと結婚したときに、お祝いに電気洗濯機をもらってうれしかったよ。おじいさんの給料もどんどん上がって、東京オリンピックのころに初めてテレビや冷蔵庫もうちに入ったんだよ。

問題2 次の資料1は、日本における「夫は仕事、妻は家庭」という考え方についての意識の変化を表し、資料2は、日本、イギリス、アメリカ、カナダにおける職業に就(つ)いている人の週当たりの家事をしている時間を表したものである。なお、「家事」には育児、介護などを含んでいる。資料を見て、あとの各問いに答えよ。〔三重〕

〈資料1〉 日本における「夫は仕事,妻は家庭」という考え方についての意識の変化

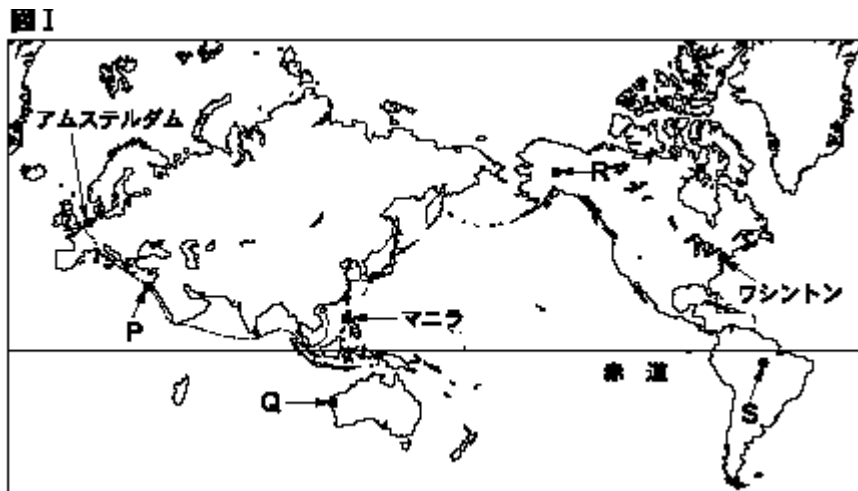


〈資料2〉 職業に就いている人の週当たりの家事をしている時間



- (1) 「夫は仕事,妻は家庭」という考え方についての意識は,どのように変化しているか,資料1から読み取り,書け。
- (2) これからの日本において,女性が今まで以上にあらゆる分野に参加していく社会を築くために,どのような取り組みが必要であると考えられるか,資料1,資料2を参考にし書け。

問題3 図Iは世界地図の一部である。次の問いに答えよ。〔大阪〕



- (1) 図IIはオーストラリア大陸のおよその形を示している。これにならって,アフリカ大陸のおよその形を,右の世界地図中の適切な位置にかけ。
- (2)



図I中の点線で表した線は今から100年前に夏目漱石(なつめそうせき)がイギリスへ留学したときの経路を示しており,次の資料は漱石に関するものである。

《夏目漱石 年譜》

1867 (慶応3)年	江戸で誕生
1895 (明治28)年	松山の中学校に赴任
1900 (明治33)年	イギリス留学に出発
1903 (明治36)年	イギリス留学から帰国
1905 (明治38)年	『吾輩は猫である』の連載開始
1906 (明治39)年	「坊ちゃん」発表
1916 (大正5)年	死去



①(1897年-1916年)

《留学したときの日記や手紙の一部 (表現を改めた)》

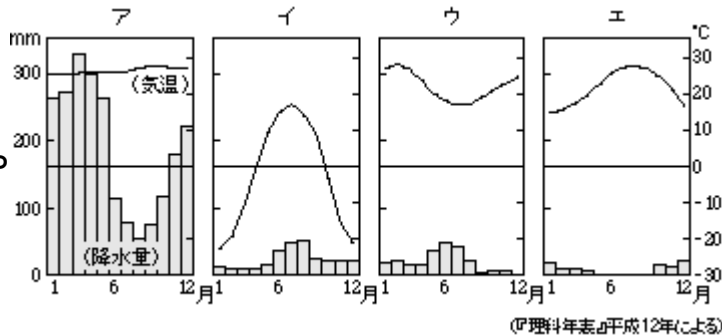
①1900年	9月8日	横浜を出港
	9月19日	②ホンコン (香港) に到着
	10月13日	③スエズに到着
		見渡す限り岩山がそびえ、草木ははえていない。ここから運河に入る。
	10月28日	パリからロンドンに向かう。……
		間に、ロンドンに到着
	11月3日	④大英博物館に行く。
1901年	1月23日	昨夜、ビクトリア女王が死去
	2月14日	⑤エドワード7世が議会を開く開院式があり、大騒ぎである。
1902年	3月15日	⑥イギリスが同盟を結んで以来、ヨーロッパの各新聞はこの話題でいっぱいであったが、最近では落ち着いている。

(「漱石全集」による)

次の1~8は、それぞれ上の資料中の下線部○数字1~8についての問いである。

- 1 漱石が留学に出発したこの年は何世紀にふくまれるか。数字を書け。
- 2 ここは、1840年におこったイギリスと清との戦争の結果、清からイギリスに譲られた。この戦争は何と呼ばれているか。書け。

3 右のグラフは、図I中のP~Sの都市の気温と降水量を表したものである。スエズ運河北端の都市Pのグラフをア~エから一つ選び、記号を書け。



(『理科年表』平成12年による)

- 4 ここには象形文字が記された石が展示されており、図IIIはその一部を示している。次のうち、この象形文字が使われていたのはどの文明か。一つ選び、記号を書け。

ア エジプト文明 イ メソポタミア文明 ウ 黄河(中国)文明



- 5 現在のわが国の国会と内閣との関係は、イギリスの議会と内閣との関係に類似している。「内閣は、国会の信任に基づいて成立し、国会に対して責任を負う」というわが国のしくみは何と呼ばれているか。書け。
- 6 ロシアに対抗するために1902年1月に結ばれたこの同盟は何と呼ばれているか。書け。
- 7 この年、吉野作造は民意を政治に反映させるべきだと発表した。大正デモクラシーの風潮が高まるのに大きな役割を果たしたこの考えは何と呼ばれているか。書け。

- 8 次のうち、漱石の生きていた時代にあてはまる文として正しいものはどれか。一つ選び、記号を書け。

- ア 軽工業の分野から産業革命が始まった。
- イ 高度経済成長が進み、東京で第18回オリンピック大会が開かれた。
- ウ 米などが配給制となり、空襲が激しくなる中で学童の集団疎開も始まった。
- エ 世界恐慌<せかいきょうこう>(世界大恐慌)の影響で不景気が深刻になっ

た。

- (3) 【選択問題】 ワシントン, マニラ, アムステルダム の位置が図1中に示されている。ワシントンを首都とするX国, マニラを首都とするY国, アムステルダムを首都とするZ国から一つ選び, その記号(X~Z)を書け。あなたが選んだ国について, 次の1~3の問いに答えよ。

- 1 表Iは, コンピュータについてX~Z国の「日本からの輸入額」と「日本への輸出額」をそれぞれ示したものである。次のうち, あなたが選んだ国の説明文として適しているものはどれか。一つ選び, 記号を書け。

	日本からの輸入額	日本への輸出額
X国	9,266	6,722
Y国	42	1,745
Z国	1,877	12

(『通商白書』平成11年版による)

ア 工業化が進んだこの国では, 工業製品の輸出が増加している。コンピュータについては, 日本への輸出額が日本からの輸入額を大きく上回っている。

イ この国は, 日本から輸入した品物の多くをこの国の周辺諸国に輸出している。コンピュータについては, 日本への輸出額が表I中のほかの二つの国の日本への輸出額よりも小さい。

ウ この国は, わが国との貿易額が最も大きい工業国である。コンピュータについては, 日本からの輸入額および日本への輸出額の両方が表I中のほかの二つの国のそれぞれの額よりも大きい。

- 2 あなたが選んだ国の説明文の(a)に入る適切な語を書け。

X国: コンピュータなどの電子工業, 航空機工業や宇宙産業などが発達している太平洋岸から大西洋岸までの南部一帯の地域は(a)と呼ばれている。

Y国: (a)と呼ばれる大規模な農園での農業が行われており, バナナなどの輸出用農産物が生産されている。

Z国: 海を干拓して作られてきた干拓地は(a)と呼ばれており, 牧草地では酪農が行われている。

- 3 下のア~ウのうち, あなたが選んだ国の説明文の(b)に入れるのに最も適しているものはどれか。一つ選び, 記号を書け。

X国: この国は, 1987年にソビエト社会主義共和国連邦と(b)全廃条約を結んで核軍縮を進めた。

Y国: この国では, (b)と呼ばれる非政府組織の民間団体によるさまざまな活動が行われている。

Z国: この国は, 加盟国の統合と発展をめざした(b)に加盟しており, 共通の通貨のみを使用するための準備を進めている。

[ア INF イ EU ウ NGO]

<解答例と解説>

問題1

- (1) 廃藩置県 (2) ウ (3) <例> 官営の八幡製鉄所ができ、重工業が発展した。
(4) 日英同盟 (5) ウ→イ→エ→ア (6) <例> 20歳以上の男女に選挙権が与えられた。
(7) 高度経済成長(経済の高度成長)

<解説>

- (2) 自由民権運動は、はじめは不平士族の反政府運動として始まったが、のちには国会開設、憲法制定を要求する政治運動になった。
(3) 官営八幡製鉄所は1901年から操業開始。
(4) 日本は日英同盟を口実に連合国側に加わった。実際は中国大陸への進出をはかった。
(5) アは1945年、イは1933年、ウは1929年、エは1940年。
(6) 男子普通選挙権は、1925(大正14)年に実現。
(7) 1960年に成立した池田勇人内閣は所得倍増をスローガンに高度経済成長政策をとった。

問題2

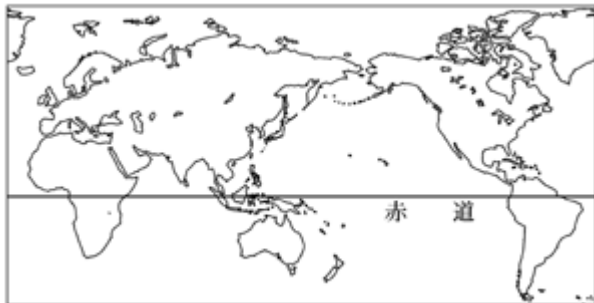
- (1) <例> 男性、女性ともに「夫は仕事、妻は家庭」という考え方について反対する人が増えている。
(2) <例> 家庭での家事は女性の役割という意識を改め、今後は、男性も積極的に家事などを行い、女性が社会に参加しやすい環境をつくる。

<解説>

女性が社会に進出するための環境整備として育児や介護問題への十分な対策が必要である。

問題3

(1)



右図

- (2) 1. 19(世紀) 2. アヘン戦争 3. エ 4. ア 5. 議院内閣制 6. 日英同盟
7. 民本主義 8. ア
(3) X国=1. ウ 2. サンベルト 3. ア
Y国=1. ア 2. プランテーション 3. ウ
Z国=1. イ 2. ポルダール 3. イ

<解説>

- (1) 赤道が大陸の南北ほぼ中央を通る形になる。
- (2) 1. 1901年から2000年は20世紀。 3. 都市Pはカイロ。 4. この石は「ロゼッタ・ストーン」と呼ばれるもので、写真の文字はヒエログリフ。イのメソポタミア文明はくさび形文字。ウの黄河(中国)文明は甲骨文字。
- (3) X国はアメリカ合衆国, 3のINFは中距離核戦力の略称。Y国はフィリピン。NGOは非政府組織。Z国はオランダ。オランダの国土の4分の1は海面より低い埋め立て地である。EUは欧州(ヨーロッパ)連合の略称, 1993年設立。